

測量協会の品質管理優秀賞

優秀賞5社を表彰

日本測量協会関西支部は10日、大阪市の大阪キャッスルホテルで第22回「公共測量品質管理優秀賞」の表彰式を開いた。地図部門と基準点部門の両部門で5社が優秀賞に選ばれた。廣田三成理事から表彰盾が贈られた。

受賞者は、地図部門がエイテックと日建技術コンサルタ

ント、基準点部門が内外エンジニアリングと丸山測量事務所、淀川アクテス。内外エンジニアリングは4回目、淀川



記念撮影

アクテスは6回目、ほかの3社は初の受賞となった。

基準点部門を受賞した内外エンジニアリングの吉原修社長は「受賞に甘んじることなく技術の研さんと品質管理に努める」と語った。丸山測量事務所の高橋周測量部課長は「普段から技術と安全を意識してきた」と話した。淀川アクテスの木田稔代表取締役は「関係機関の力添えと社員一人ひとりが地道に取り組んだ結果だ」と喜んだ。

地図部門を受賞したエイテックの法村憲一西日本支社長は「受賞を励みに品質向上を目指す」と述べた。日建技術コンサルタントの山口武志社長は「品質を何より重視し、安全・安心な社会基盤づくりに貢献する」と謝辞を述べた。

表彰制度は、品確法の施行に伴い、2005年に創設された。25年度に測量成果の検定を受検した企業は、基準点部門が247社、地図部門が

114社だった。

同日、表彰式の前には業務報告会も開かれ、25年度の事業報告と26年度の事業計画などを説明した。